

お申し込みになる前に必ずお読みください

このパンフレットの記載内容は2024年4月1日出発から
2025年3月31日出発まで有効です。

ご旅行内容とお申し込みについて

- 各旅行代金は特に表示のない限り、2人部屋をお2人でご利用いただく場合のお1人様分の代金です。1部屋をお1人様でご利用される場合は、ご旅行代金のはかに「お1人様部屋追加代金」が必要となります。
- ご案内のツアーは、徒歩による移動や現地の食事等が問題とならない、標準的な体力であるお客様を前提として作られています。特に記載のない限り観光先は標準2,500m以内の地域ではございますが、歩行距離の長い行程もござりますので、ご自身の健康状態を十分ご考慮の上お申し込みください。ご旅行中の健康管理につきましては、「お客様ご自身が自分を管理する」ことをご理解くださいますようお願い申し上げます。既往症や多少ご不安のあるお客様は、ご遠慮なくご相談ください。コース内容等につきまして詳しく説明させていただきます。また、ご参加に際して医師の健康診断書をご提出いただく場合や、適切な介護者のご同行をお願い申し上げます。ご遠慮なくご参加ください。
- 原則2歳未満のお子様のご参加はご遠慮いただいております。
- 18歳未満の方がご参加いただく場合、親権者の同意書が必要です。ご宿泊の都市により英文の同意書が別途必要となる場合がございます。
- 15歳未満の方がご参加いただく場合、保護者の同行を条件とさせていただきます。2歳以上未就学のお子様は状況により参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 最少催行人員の数に満たない場合は、ツアーの催行を中止させていただきます。お申し込みコースのご旅行が催行されない場合、ピーク時に旅行を開始するものにあては、旅行開始日の前日より前日、さかのぼって33日前に前日までに、ピーク時以外に旅行開始するものにあては、旅行開始日の前日より前日、さかのぼって23日前にあたる日までに、ご連絡いたします。最少催行人員はエコノミークラス、プレミアムエコノミークラス、ビジネスクラス、ファーストクラス各席ご利用の方の合計人数によります。なお、クルーズ船に4泊以上するコースに関しては、旅行開始日の前日より前日、選んで60日前にあたる日までにご連絡いたします。

ご宿泊ホテルについて

- 当社はホテルクラスは上からデラックスクラス→スーパーデラックス→スタンダードクラスにクラス分けしています。情報の置ける外部の資料ならびにご参加いただいたお客様のアンケート評価、添乗員報告などを参考にクラスを区分しています。フレンドツアーではその中から厳選し、ご案内してまいります。ご利用便、ご利用ホテル、集合場所、その他詳しいスケジュールはご出発の14～7日前にお渡しする「最終日程表」にてご確認ください。(アメリカ、カナダ、オセアニア、アジア方面は、スーパーデラックスのクラス分けがございません)
- ホテルでは2人部屋をお2人でご利用が原則です。お2人部屋はツインベッドルームをご用意しますが、ご夫婦などカップルで参加の場合、ダブルベッドとなる場合があります。またホテルによってはエキストラベッドを入れてツインベッドルームとなる場合がございます。ツインベッドルームには、1台のベッドにマットが2つの(ジャーマンツイン)タイプもございます。
- お1人または奇数人数で参加の場合、他の方との相部屋のご希望はお受けできません。お1人1部屋をご利用になる方は、お1人部屋(シングルルーム)追加代金が必要となります。また、ご同行のお客様がご都合により不参加となり、その結果お1人部屋をご利用いただく場合は、お1人様部屋追加代金が必要となります。
- 3名様で1部屋(トリプル)をご利用の場合、お2人部屋(ツインまたはダブルルーム)にエキストラベッドを入れ、3名様でご利用いただく為、大変手狭となります。また、その場合、旅行代金の割引はありません。なお、ホテルによってはエキストラベッドの数が現地事情によりご用意できない場合もありません。また、コースによっては3名一室(トリプル)をお受けできない場合がございます。
- グループ・ご家族参加で2部屋以上をご利用いただく場合、一般的にホテルの受け入れ事情により、お隣りまたは近くの部屋をご利用することが困難な場合がありますので予めご了承ください。
- 同じツアーでご旅行していただいている場合でも、全グループのお客様に同一タイプ・同一フロアのお部屋を提供できない場合がございます。お部屋割りは出来る限り公平で行っておりますが、眺望や間取りなどタイプの異なる部屋になる場合がございます。ご了承ください。
- 「○○○が見えるお部屋」とは客室またはベランダから対象の景色が見える状態を指します。クルーズツアーにおきまして、船室の位置およびデッキ(階層)の指定はできません。また、各コースに掲載している船室の写真はあくまで同タイプのイメージ写真であり、その内装やレイアウト、設備や窓の外の景色をお約束するものではありません。
- ホテル事情や地域によっては浴槽のないシャワーのみのお部屋となる場合がございます。
- 地域によっては現地の気候により暖房/冷房設備がない場合がございます。
- 指定以外の宿泊ホテルは、同等クラス又はそれ以上のクラスのホテルに変更となる場合がございます。

市内観光・オプションツアーについて

- 市内観光について。
 - 運送機関・ホテル側などの現地事情により宿泊都市および訪問都市の順序が変更となる場合がございます。
 - 世界遺産はその一部のみの観光となる場合がございます。
 - 美術館などの休館、突然の施設の休館、交通事情等その他の現地事情や天候により、観光箇所の変更または実施日の変更になる場合がございます。また、それにより自由行動時間などに影響のする場合がございますので予めご了承ください。
 - 各美術館の絵画は急遽世界各地の美術館への貸し出しや修復など、諸事情により一部ご覧いただけない場合がございます。
- 一部の人気観光箇所では、観光に際し長時間並びずスムーズな見学ができるよう可能な限り入場予約をしていますが、最近の入場者増に伴い、長時間お待ちいただく場合がございます。
- コースに組み込んでいる教会や寺院などはミサや公式行事、特別な行事が行われている間は入場できない場合がございます。また、一部の観光箇所、教会・寺院などで説明が制限されているため、ご自身で見学していただく場合がございます。各地の教会、博物館・美術館などの観光・見学箇所では、規模の大小を問わず改修工事が行われることが頻繁にあります。これにより外観・内部の一部をご覧いただけない場合がございます。
- ハイキングやご来光、夕日観賞、船による遊覧など、天候に左右される観光につきましては、安全性を考慮し、やむを得ず中止させていただきます。また、天候により中止となる場合がございます。
- ヨーロッパの各都市のほとんどの商店は、日曜及び祝祭日において閉店となります。
- オプションツアーについて/詳しくはP76をご覧ください。

添乗員・現地係員について

- 添乗員が同行するコースでは、特に記載のない限り成田または羽田空港出発時から国際線の最終出発空港まで同行いたします。
- 現地事情により一部の宿泊地においては、添乗員は必ずしも同行しない場合がございます。
- 添乗員が同行する場合は、パンフレット記載のホテル出発時間からホテル帰着時まで同行します。添乗員が従事する時間帯は、原則として8時から20時までとします。また、労働基準法の定めからも、勤務中の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様のご理解をお願い申し上げます。
- 地域により日本語ガイドがない為、英語ガイドがご案内し、添乗員が説明する場合や添乗員のみのご案内となる場合がございます。
- コースによっては関西空港発着などのお客様と現地の一部または全行程一緒いただきます。その場合、合流時の人数も合計20～22名様となり、添乗員は東京及び大阪から同行します。

交通機関・乗り継ぎについて

- 飛行機の移動について
 - 航空機の移動が乗り継ぎ、経由となる場合は、乗り継ぎ地・経由地は2回以上となる場合もございます。いずれの場合も旅行代金の変更はありません。航空会社側の事情により記載の経由地・乗り継ぎ地が他の場所に変わる場合がございます。
 - 運輸機関の遅延・不通・スケジュール変更・経路変更等、またこれらによって生じる旅行日程の変更・目的地滞在期間の短縮及び観光箇所の変更・削除などが生じる場合もあります。このような場合責任は負いかねますが、当初の日程に従った旅行サービスが提供できるよう努力いたします。
 - 機内では全席禁煙となっております。
 - 現地国内線やヨーロッパ内・北米内都市間などの短距離路線では機内食は有料となっている場合がございます。予めご了承ください。路線によってはそれらの用意がない場合もございます。
 - 日本出発・帰着の航空会社を予め確約しておりますが、航空会社側のスケジュール変更に伴い、便名及び出発・到着時刻が変更となる場合があります。また、確約する区間は原則として日本発着の国際線の航空会社のみとなり、乗り継ぎ便の航空会社や便名、時間帯については、原則として確約はございません。
- ビジネスクラス席、ファーストクラス席、プレミアムエコノミー席ご利用について
 - ご利用区間は、原則として東京(成田・羽田)→最初の到着地と最終出発地→東京(成田・羽田)の往復のみとなり、東京発着以外の区間はエコノミークラス席となります。(エミレーツ航空は全区間ビジネスクラス、あるいは一部コースを除き全区間ファーストクラスとなります)
 - ビジネスクラス・ファーストクラスラウンジのご利用は、原則としてビジネスクラス・ファーストクラス搭乗区間の出発空港のみご利用いただけます。ご利用にならない場合の返金はございません。
 - 航空会社が独自に行う付帯サービス(キャンペーンを含む)はご利用いただけません。
 - 日本発着の国際線の航空機内への液体持ち込み制限について
 - 機内に持ち込める手荷物には制限がございますのでご注意ください。危険物や液体類などは没収の対象となります。
 - あらゆる液体物は、1つ当たり100mlを超えない容器に入れてください。100mlを超える容器に100ml以下の液体物が入っている場合でも不可となります。また、液体物の中には、ジェル状のもの(歯磨き、ヘアジェルなど)、エアゾール、スプレーなども含まれます。個々の品目が規制を受けるかどうかの詳細につきましては、国土交通省ホームページ(下記アドレス)をご参照ください。
 - 予告なしに、規制の内容が変更される場合がありますので、最新の情報は、国土交通省ホームページなどでご確認ください。機内持ち込みの可否は、通常の保安検査と同様に、最終的には保安検査係員の判断となります。
 - 国土交通省航空局ホームページ
<http://www.mlit.go.jp/koku/index.html>
- 機内預け手荷物の持ち込み制限、破損・紛失について
 - 機内に預ける手荷物につきましては貴重品や壊れやすいもの、カメラ、ビデオなどの電気機器類、壊れやすいものは持ち込みできません。いずれの手荷物の場合も重量や大きさが制限されています。
 - 受託手荷物の破損や紛失が生じた場合でも、航空会社が保証する補償額は限られています。また、必ずしも紛失に伴い生じた諸費用は補償されませんので予めご了承ください。
 - 北米内区間など一部の路線、一部の航空会社では受託手荷物は1個目から有料になり、当該区間の受託手荷物料金は旅行代金に含まれていない場合があります。またその場合、お支払いは航空会社側の事情によりクレジットカードのみとなる場合がございますので予めご了承ください。
- 医療器具の持ち込み、車椅子のご利用等について
 - 健康上の理由によりペースメーカーの装着・ご持参、インシュリンなどの液体医療品及び注射器・注射針をご持参される場合は各航空会社へ事前連絡の必要があります。航空会社によっては診断書、誓約書、お伺い書など所定の書類提出を求められたり、装着やご持参が制限される場合がありますので、必ずお申し出ください。また、車椅子をご利用される場合は各航空会社へ事前連絡の必要があります。また車椅子をご持参され、機内預けをご希望の場合、形態等詳細を報告する必要がありますので、必ずお申し出ください。また、機内預けをご希望の場合は、航空会社により事前申告又は制限される場合がございます。
- マイレージサービスについて
 - ご利用の航空会社によってはマイレージサービスが受けられますが、マイレージ取得には航空会社が独自に行うマイレージプログラムに入会されることが必要です。入会方法、マイレージ登録方法、サービス利用方法は各航空会社へお問い合わせください。また、特に航空会社から要請のない限り原則としてすべての作業はお客様ご自身で行っていただきます。
 - 航空券のお名前の変更・ご参加者の交替について
 - ご旅行お申し込みの際、パスポート記載のお名前のローマ字表記をご確認の上、正確にお申し込み書にて記入ください。一文字でも違っていると、航空会社によっては予約が無効になる場合がございます。
 - 「ご参加者の交替」とは、ご旅行に参加する契約上の地位を第三者に譲渡することを指します。それ以外の事前の訂正・変更は「お名前の変更」となります。
 - お名前の変更・ご参加者の交替については、予約の取り直しが必要です。航空会社に確認の上、後日回答いたします。
- ※満席等のため、取り直しができない場合があります。
 - ※国内線は満席等のため、変更・交替前と同じ便が予約ができない場合があります。
 - 取消料対象期間内にてご参加者の交替をお受けいただく場合、お1人様につき手数料10,000円をお支払いいただきます。また、別途再発券にかかる費用を申し受ける場合があります。
- バス等の移動について
 - 観光及び空港～ホテル間の送迎に利用するバスは、ツアーの参加人数に応じてセダン・ミニバスとなり、ドライバークラスとなる場合があります。一部コースでは、公共交通機関/ホテル提供のバス等も利用いたします。
 - お1人様2席利用のバスを特定している場合、ご利用は原則長距離移動区間となります。
 - 列車などではグループ・ご家族・カップルの方でも隣合わせの座にならない場合がございます。
 - 現地の気候・生活習慣により、冷暖房施設がない列車・バス・レストラン等やむを得ず使用する場合がございます。
 - バスの走行中は危険ですので、ご座席の上、シートベルトがある場合は必ず着席ください。また、バス内では飲酒は禁止です。国や州によっては着用が義務づけられており罰金となる場合がございます。
- ポーターサービスについて
 - 地域や時間によって空港、港、駅およびホテルにポーターがいない場合がございます。この場合お客様ご自身でお荷物をお運びいただきます。

日本国内乗り継ぎについて

- 一部コースを除き追加代金にて日本国内線をご利用いただけます(別途予約が必要です)。なお、繁忙期でご希望の航空便が取りできない場合もございます。それにより出発前日(または帰国当日)のご宿泊が必要となる場合もございます。その場合の宿泊費は、お客様のご負担となります。
- 各空港～成田空港間の予約が取りできない場合は、各空港～羽田空港間の航空便をご利用いただけます。この場合、羽田空港～成田空港間のリムジンバスなどの運賃及び羽田空港施設使用料は、お客様のご負担となります。

- 各利用航空会社(日本発着時、国際線区間)によっては、国内線料金は往復利用時及び片道利用時も同額となります。
- ご利用航空会社及び便名の指定はお受けできません。
- 各空港〜成田・羽田空港までの国内線をご自身で手配される場合は、募集パンフレット記載の発着時刻ではなく、最終日程上にて確定された発着時刻をご確認のうえ、お乗り継ぎ時間に余裕をもってお手配ください。また、航空会社側のスケジュール変更に伴うご乗継時刻の変更や帰国便の遅延等が生じましても、交通費等の払い戻しはいたしかねますので、予めご了承ください。

お食事について

- コースに含まれる食事について
- 旅行代金には、各コース表に明記した食事(税・サービス料共)が含まれております。ただし、お客様がご注文された飲み物や追加料理の料金及び税金・サービス料・チップはお客様の負担となります。
- 現地事情やご搭乗便の変更により、ご利用レストランの変更・食事の日の入れ替え・メニューの変更などを行う場合がございます。変更となる場合、同グレードのレストランをご用意いたします。
- 朝食は通常ビュッフェスタイルまたはアメリカン・ブレイクファストとなりますが、早朝出発の場合は通常の事情によりコンチネンタル・ブレイクファスト(パンとコーヒー・紅茶)やボックスブレイクファストになる場合がございます。
- コース表中の食事は、利用交通機関の変更や日程上の都合により、ボックスランチ・ボックスディナー、または機内食となる場合がございます。
- 前述のような変更があった場合、いずれの場合も旅行代金の変更はございません。
- コース表には機内食の有無が明示されていますが、機内食は食事の回数に含まれておりません。なお、機内食は旅行代金に含まれておりません。機内食の回数が変更となった場合でも旅行代金の変更はございません。
- 原則団体旅行の性質上、個人的な理由によるメニューの変更はお受けできませんが、変更を必要とされるお客様は、ご予約の際にお申し出ください。航空会社により対応が異なり、ご希望に添えない場合もございます(日本発着便に限り)。その場合、通信費として5,000円(消費税別)を頂戴しております。各レストラン等での細かいメニューを調整させていただくものではございません。(全行程同一種類に限らせていただきます)
- 日程中に記載のレストランが予告なく休店の場合等は、他のレストランにご案内します。
- 機内食について
- 子供食(2歳以上12歳未満)、また食事療法の為の特別食(糖尿病食・低塩分・低脂肪など)が必要なお客様は、ご予約の際にお申し出ください。航空会社により対応が異なり、ご希望に添えない場合もございます(日本発着便に限り)。
- 航空会社によっては、一部運航区間におきまして機内食・軽食サービスが有料となっておりますのでご了承ください。
- レストランでの服装、マナーについて
- 特に記載のない限り、ツアーでご案内するレストランでは正装の必要はございませんので、平服でご参加ください。
- 日程中にデラックスクラスホテルでのディナーやデラックスディナーの表記がある場合、男性はジャケット着用、女性はそれに準ずる服装が必要となる場合があります。
- 一部レストランやディナーショー、シアター等では、お客様の入場をご遠慮いただく場合があります。

パスポート、査証など出国書類について

- 旅券(パスポート)をお持ちでない方や期限切れの方は旅券の取得が必要となります。
- 訪問国によっては出国カード、税関申告書の記入と提出が義務づけられています。国籍によっては、査証(ビザ)の取得が義務づけられている場合もあります。各国の出入国要項は予告なしに変更される場合もございますのでご注意ください。
- 査証(ビザ)等をご自身で取得される場合、必ずツアーの履行確定をご確認のうえ、行っていただきますようお願いいたします。当該ご出発日が最少履行人員に満たす履行中止となります。また、査証実費の払い戻しはいたしかねますので、予めご了承ください。
- 入国手続きを行う国によって必要パスポート残存期間は異なりますので、必ずご確認ください。必要パスポート残存期間は予告なしに変更される場合があります。また、出発前に決定している航空便のルートも航空会社のストライキや航空便の運航中止等の事情により、急な変更を余儀なくされる場合があります。その為、お客様には訪問国の必要パスポート残存日数にかかわらずおむね「出国時3カ月+滞在日数」以上残存期間のある旅券のご用意をお願いいたします。
- パスポートの保管についての注意
パスポートは海外で身分を証明する大切なものです。旅行中はお客様の責任で管理いただくようお願いいたします。当社または当社の係員・添乗員は、お客様のパスポートをお預かりすることはできません。
- 万一の盗難・紛失に備えてパスポートの顔写真のページのコピーをご用意ください。パスポートのコピーがあれば盗難などの場合でも再発行手続きがスムーズに行えます。
- カナダeTAについて
- カナダへ渡航(入国および乗継)する場合、2016年3月15日よりElectronic Travel Authorization(eTA)の申請が必要となります。当社にて申請代行を依頼される場合は手数料として5,000円(税別)+申請料7カナダドル相当額が必要となります。
- オーストラリアETASについて
- オーストラリア入国の際ETAS(ETA)と呼ばれる入国許可が必要となります。
- ニュージーランドNZeTA-IVLについて
- ニュージーランド入国の際、NZeTA(電子認証)の取得及びIVL(海外渡航者観光保護証)の支払いが必要です。

空港諸税等について

- 空港諸税について
- 渡航先の国々(または地域)によっては、その国の法律等により渡航者個人に対して空港税等(出入国税・空港施設使用料・税関審査料他)や滞在寄付金(宿泊税)などの支払いが義務づけられています。
- 複数の国や都市を訪問する旅程では、空港税等はその都度必要となります。また、同じ旅程であっても利用する航空便の経由する空港や国や都市のめぐり方、発券方法によりその合計が異なる場合があります。
- 旅行代金には海外空港諸税等は含まれておりません。また、成田空港施設使用料(大人(12歳以上)2,460円、小人(2歳以上12歳未満)1,240円)、または羽田空港施設使用料(大人(12歳以上)2,950円、小人(2歳以上12歳未満)1,470円)、成田空港旅客保安サービス料(大人・小人(2歳以上)550円)、又は羽田空港旅客保安サービス料(大人・小人(2歳以上)100円)、又は関西国際空港施設使用料(大人(12歳以上)2,780円、小人(2歳以上12歳未満)1,390円)および各日本国内空港の施設使用料も旅行代金に含まれておりません。
- 空港諸税のうち、航空券発券時に徴収することが義務づけられているものについては、原則ご出発前に旅行代金と併せてお支払いください。項目に応じてツアー・現地開始時、または現金請求書送付時の換算レートにて確定させていただきます。また、事前に各都市ごとに現地通貨でお支払いいただく空港諸税もございます。
- 海外空港諸税は予告なしに変更・新設されることがあります。
- ヨーロッパ諸国の宿泊税について
- ヨーロッパ諸国では国内にて宿泊する旅行者を対象に、宿泊都市により滞在寄付金(宿泊税)の支払いが義務づけられている国や都市がございますので、予めご了承ください。尚、対象都市・金額については予告なしに変更されるため、現金ご請求等にてご案内させていただきます。
- 航空保険特別料金、予約・発券システム手数料
- 航空保険特別料金、予約・発券システム手数料について、旅行代金に含まれない場合のみ、旅行代金表示に近接して掲載しています。
- 燃油サーチャージについて

- 旅行代金に燃油サーチャージが含まれているコースでは、旅行契約成立後に、燃油サーチャージが増額または減額、廃止されても、増額分の追徴ならびに廃止を含む減額分の払い戻しはございません。
- 燃油サーチャージの含まれないコースでは別途お支払いが必要となります。パンフレットに目安額を記載しておりますが、燃油サーチャージは変動する場合がございます。確定額は現金請求書にてお知らせいたします。
- ※燃油サーチャージとは、燃油に関連する原油水準の異常な変動に対処するために、一定の期間、一定の条件下に限って航空各社が国土交通省航空局に申請し認可を受ける。航空券料金は含まれない付加的な運賃であり、金額は利用航空会社、利用区間によって異なり、利用する旅行者全てに課せられます。
- 国際観光旅客税について
- 観光先進国実現に向けた観光基礎の拡充・強化を図るための恒久的な財源を確保するために、「国際観光旅客税」が創設されました。2019年1月7日以降の出国1回につき1,000円が旅行費用に加算されます。

自由行動・ショッピング・その他について

- ショッピングについて
- お客様の便宜を図る為、おトイレ休憩の目的でお土産店にご案内する場合があります。
- お買物に際してはお客様ご自身の責任でご購入ください。不良品の返品・交換・紛失及び破損その他全てのご購入に関するトラブルにつきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。ご購入の際は必ず品物をお確かめくださいますようお願いいたします。
- 免税手続きはEU加盟国を旅行する場合、基本的にヨーロッパ内の最終出発空港にてお客様ご自身で手続きをしていただきます。その際、免税カウンターの混雑や航空便の遅延、乗り継ぎの理由により免税手続きが完了しない場合があります。
- 旅行先の法令・習慣等の尊重について
- 渡航先国によっては、その国の法令・習慣により、日本とは違った行動規制がある場合があります。日本では些細なことでも国によっては罰金を課せられたり厳罰に処せられることもありますので、ご注意ください。
- ヨーロッパ等では、法律により公共施設やレストラン等での喫煙が禁止されています。
- その他
- 自由行動中は原則として添乗員及び現地ガイドによるご案内はありません。安全にご留意の上、お客様ご自身の責任において行動されますようお願いいたします。
- 旅券(パスポート)は、お客様各自の責任で携行・保管し、紛失・盗難にはくれぐれもご注意ください。万が一に備え、旅券番号・発行日を控え、予備の写真を用意しておくことをおすすめします。
- お客様の不注意によるお荷物の紛失やお忘れ物につきましては、当社では責任を負いかねます。お忘れ物の調査代行に当社に依頼される場合は、調査費用として1件につき5,500円(消費税別)を申し受けます。尚、お忘れ物、紛失物を現地より取り寄せる際にかかる実費はお客様ご負担となります。
- パンフレット掲載の写真は、皆様にご覧いただくイメージを損ないたくたく載せております。ツアーにご参加いただいても必ずしも同じ角度・同じ高度からの風景をご覧いただけるものではありませんので、ご了承ください。

追加手配について

- お客様の希望により旅程内でパンフレット記載以外のガイド・車の手配、レストラン、ゴルフ等各種スポーツ、観劇、ホテル変更などの追加手配をお受けすることがあります。追加手配の可否は当該施設の空き状況等にかかわらず当社判断にてお断りする場合がございますので予めご了承ください。
- お客様の希望により旅程外での滞在延長(延泊)をお受けすることがあります。この場合、帰国後から帰国便搭乗までの期間において、当社とお客様の旅行契約形態は手配旅行契約となり、募集型企画旅行契約の旅行保証・特別補償等は対象外となります。
- 追加手配については、手配内容の実費に加え所定の旅行業務取扱手数料を申し受けます。なお、お申し込み後の変更・取消については所定の変更料・手数料を申し受けます。
- 追加手配内容は最終日程表には反映されませんので予めご了承ください。

当社の免責事項について

- 当社は旅行契約の履行にあたり、下記事由により、お客様が損害を被られた時は、当社は責任を負いませんのでご了承ください。
- ①天災地変、戦乱、暴動またはこれらに生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。例えば、台風によるフライトキャンセル等により旅行日程が短縮となった場合も、ご旅行代金の返金はございません。また、帰国予定日が発着となり、宿泊が追加となった時など、不慮の出費はお客様負担となりますので、予めご了承ください。
- ②運送・宿泊機関等のサービス提供の中止またはこれらに生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
- ③官公署の命令、外国の出入国規制または伝染病による隔離またはこれらによって生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
- ④自由行動中の事故。特に自由行動中の事故(盗難等)が多いのでご注意ください。
- ⑤食中毒
- ⑥盗難
- ⑦運送機関遅延、不通、スケジュール変更、経路変更またはこれらによって生じる旅行日程の変更もしくは目的の滞滞在時間の短縮。
- ⑧現金、貴重品、重要書類、撮影済みのフィルム、その他壊れ物については、当社は賠償の責を負いません。
- ⑨運送機関での手荷物の滅失、紛失または破損に対する損害に関しては、国際運送約款及び各航空会社の航空約款に準じます。詳細は各航空会社にお問い合わせください。

外務省危険情報

- 旅行先によっては外務省の「海外危険情報」により、滞在にあたって通常以上の特別な注意が必要な地域があります。当社では現地情報を十分把握した上で安全な日程となるよう配慮し、旅行履行に際しても運行管理には最大の注意を払っておりますが、お客様におかれましても、外務省「海外危険情報」をご旅行参加の判断基準としていただきますようお願い申し上げます。
- 海外渡航関連情報は、外務省海外安全相談センターでご確認いただけます。相談センター:03-5501-8162 ホームページ:<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

海外旅行保険加入のおすすめ

- 思いがけないアクシデントに備え、より安全な海外旅行をお楽しみいただく為にも海外旅行保険にご加入いただくことをおすすめします。
- 保険料お支払いの対象になるかどうかは、保険会社の審査によります。
- 外国での治療費は相当高額になる場合があります。また、賠償義務者が外国の運送機関や宿泊機関等の場合、賠償を取りつけるのが困難であったり、十分な補償が得られない場合があります。
- クレジットカードに保険が付加されていることがありますが、カード会社により保険内容が異なっていたり、条件付きの保険である場合が多いので、必ず内容をよくご確認ください。
- 旅行中に現地で医師の診察や手当を受けたら、ご帰国後体調がすぐれない状態が続く場合は、速やかに専門医の診察を受けてください。
- クルーズ約款が適用されるクルーズ旅行は、通常より取消料の発生日が早いケースや取消料が高くなるケースがあります。万が一の取り消し時に取消料等をカバーする「クルーズ旅行取消費用担保特約」もございますので、合わせてご加入をおすすめします。詳しくは「海外旅行保険パンフレット」、「重要事項説明書」、「クルーズ旅行取消費用担保特約のご案内」をよくお読みいただき、ご不明点等がございましたらパンフレット記載の問合せ先までご連絡ください。

